

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2019年3月3日号



京都の青年を戦場に送るな

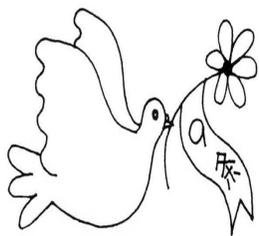
市長、自衛隊員募集に市民の個人情報を提供!?

「申し出た人の名前は提供しない」と答弁が変化

市長が、18歳と22歳の青年市民2万8千人の名簿を宛名シールにして自衛隊に提供しようとしていますが、自衛隊が、入隊お誘いの手紙を送る為です。自衛隊員確保が必要ならば、自衛隊が独自に募集すればいいことです。なぜ市長が協力しなければならぬのか、市民の情報をなぜわざわざ提供しなければならぬのか。警察でも消防でも、人員確保が必要

なら自らの努力で募集すればいいだけです。入隊ともなれば、戦場への派遣も「命令」です。拒否するわけにはいきません。法律などでは、「自衛隊は、自治体に募集協力をお願いできる」だけで、自治体には、これに従わなければならぬ義務はありせん。義務であるかのように曲解している市長は、自らも勧誘を進めたい、市民が戦地に派遣されて

も構わないでも思っているのでしょうか。最近の議会で、自衛隊員が、しきりと、募集に協力すべしと求められています。アベ首相が「自治体はもって協力を」と呼びかけていることが、その背景です。市長は「災害救助にばつが」とい



「災害救助にばつが」とい



国民健康保険学習会開く ＝南区社会保障推進協議会

2月21日、南区社会保障推進協議会主催、国保学習会が開かれ、井上議員から、市国保の現状や、共産党国保政策の概要などについて、お話させて頂きました。

国保の場合、「所得が低いのに保険料が高い」のが特徴で、特に、所得に無関係の均等割・世帯割がかかっていることが大問題。これらをなくせば大幅値下げが可能、そのために、全国知事会も言っているように、国費投入が必要、等々と話をさせて頂きました。「社会保障としての社会保険は保険料も一部負担金も安くなる方向がめざされるべき」と強調、税金の集め方使い方を変えれば日本の経済力でそれは可能と訴えました。

2月25日の市議会本会議で、地下鉄運賃や水道料金等への消費税上乗せ中止を求める日本共産党の質問に、市長は「転嫁しないと持ち出しになり、結局市民の負担になる」と、自治体にとって、国から、転嫁が義務付けられているわけではなく、市自身の政策判断であることを、事実上認め

ました。また「社会保障に使用される」と答弁したものの、その根拠は示すことができず、「使われている」との裏付けはありせん。政府が抽象的一般的に言うていることの焼き直しにすぎません。従来から井上議員が指摘してきたことを裏付ける答弁でした。

市の消費税転嫁には根拠はない 「社会保障に充てる」も根拠なし

「守る」から「攻める」へと、役割が変わってしまっています。争うことです。しかも4年前の安保法の強行採決以来、自衛隊は闘機が要るのでしようか。自衛隊の本務は戦争することです。しかし、救助に空母や戦

しかし、市民の運動と日本共産党の追及で、最近、市は「郵送しない」と申し出た市民の名前は提供しない」と答弁。一歩、追い詰めた。ならば、対象者全員に、まず意向を聞くべきです。

市民の皆さん、お気軽に多数お越しください。

南区3.3 議会報告会

3月3日(日) 午後3時～
九条中学校 京都市南区九条南小路町

私たちの話をぜひ一度、お聞きください (参加無料)

山内よし子 府会議員 井上けんじ 市会議員 森田ゆみ子 市会議員

弱いものいじめはゆるさない 府民の声を国に届け 政策を動かしてきた 倉林明子 参院議員

《お問合せ先》 日本共産党京都南地区委員会 371-9164

ヘルスピア開設25周年記念 いきいき健康フェスタ (2/24)

ヘルスピア開設25周年記念 いきいき健康フェスタ